

法政大学大原社会問題研究所・環境アーカイブズ統合記念シンポジウム

市民活動記録管理の現状と歴史的課題 ー日本と韓国の事例を中心にー

日時 2013年11月28日（木）13：30～18：00
会場 法政大学市ヶ谷キャンパス ボアソナード・タワー（スカイホール）
（〒102-8160 東京都千代田区富士見2-17-1）
交通 JR：市ヶ谷駅または飯田橋駅下車徒歩10分（ほか地下鉄線あり）
参加費 無 料

【プログラム】

第1部

13:30～13:40 主催者挨拶
原 伸子（法政大学大原社会問題研究所所長）
13:40～14:10 東京都立多摩社会教育会館旧市民活動サービス・コーナー資料の移管
経緯と「市民活動資料・情報センターをつくる会」の活動
杉山 弘（市民活動資料・情報センターをつくる会 運営委員）
14:10～14:40 水俣学関連資料管理・活用の現状と課題
花田昌宣（熊本学園大学・水俣学研究センター・センター長）
14:40～15:00 休憩

第2部

15:00～16:20 韓国の民主化運動資料の収集・管理体制構築の歩み
ー聖公会大学の民主資料館を中心に
チョ・ヒヨン（聖公会大学民主資料館館長、同大学社会科学部 教授）
16:20～16:40 休憩
16:40～18:00 コメントと質疑応答
高橋 実（国文学研究資料館 名誉教授、日本アーカイブズ学会会長）
金 慶南（法政大学大原社会問題研究所 准教授）

司会：鈴木 玲（法政大学大原社会問題研究所 教授）

（注）肩書は2013年9月現在

申込み ファックスかメール（下記）で、11月22日（金）までに「アーカイブズシンポジウム」と明記のうえ
所属とお名前、連絡先をお知らせください。

法政大学 大原社会問題研究所 環境アーカイブズ

〒194-0298 東京都町田市相原町4342

ファックス 042-783-2345

メールアドレス k-archives@ml.hosei.ac.jp

H O S E I

※お車でのご来場はご遠慮ください

※本シンポジウムを取材される報道関係者の方へのお願い

記事等で本シンポジウムのパネリストの発言に言及する場合、必ず発言者本人から発言内容のチェックを受けてください